

自己評価結果(令和5年度)

川辺町第2こども園

評価項目	評価内訳(割合)		
	できている	少しできている	できていない
<b>第1章 総則 教育・保育の基本</b>	<b>84.1%</b>	<b>7.8%</b>	<b>8.1%</b>
1. 教育・保育の基本	78.6%	10.7%	10.7%
2. 教育及び保育の配慮	83.9%	5.4%	10.7%
3. 教育課程・全体的な計画、指導計画作成と評価	89.3%	6.4%	4.3%
4. 特別支援教育・障がい児保育	83.3%	0.0%	16.7%
5. 「育みたい3つの資質・能力」と「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」	57.1%	25.0%	17.9%
6. こどもの発達	91.1%	7.1%	1.8%
<b>第2章 「ねらい」及び「内容」</b>	<b>92.5%</b>	<b>2.1%</b>	<b>5.4%</b>
1. 乳児保育に関わるねらい及び内容	93.3%	3.3%	3.3%
2. 1歳以上3歳未満児の保育に関わるねらい及び内容	96.0%	0.0%	4.0%
3. 保育の実施に関わる配慮事項(乳児・1歳以上3歳未満児)	82.5%	7.5%	10.0%
4. 3歳以上児の保育に関わるねらい及び内容	91.5%	2.3%	6.3%
<b>第3章 健康及び安全</b>	<b>83.2%</b>	<b>5.6%</b>	<b>11.2%</b>
1. 健康支援	80.4%	1.8%	17.9%
2. 食育	100.0%	0.0%	0.0%
3. 環境・衛生管理、安全管理	77.3%	9.1%	13.6%
4. 災害への備え	76.9%	11.5%	11.5%
<b>第4章 子育て支援</b>	<b>81.9%</b>	<b>0.0%</b>	<b>18.1%</b>
1. 園児の保護者に対する子育て支援	92.5%	0.0%	7.5%
2. 地域における子育て支援	68.8%	0.0%	31.3%
<b>第5章 職員の資質向上</b>	<b>86.7%</b>	<b>1.7%</b>	<b>11.7%</b>
<b>合計</b>	<b>88.4%</b>	<b>3.9%</b>	<b>7.7%</b>

達成状況	できていること	できるとよかったこと
第1章 総則 教育・保育の基本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達が安心感と信頼感をもち、様々な活動体験を積み重ねていけるように計画し実施できている。</li> <li>・全体的な計画、指導計画の作成をしながら、計画的に教育・保育の質を改善できるよう全職員で共通理解を図り、取り組むことを努めた。</li> <li>・子ども達の発達記録を残し、行動やしぐさからの要求に応じることができるよう専門機関の助言をもとに発達に適した関わりをするようにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を念頭に置いて指導計画、全体的計画を作成しているものの、それらを具体的に説明できるまでに至っていない。</li> </ul>

<p>第2章 「ねらい」及び「内容」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども一人ひとりの状態に合わせてのスキンシップを図ること、気持ちに寄り添いながらのゆっくりとした優しい言葉掛けで関わるように心掛けている。</li> <li>・生活の中で様々な素材に触れることや様々な音、色、手触り、香りなどに気づいたり感じたり、その中で試行錯誤したりができるよう環境設定に努めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人と交流する機会が少なくなっている。</li> </ul>
<p>第3章 健康及び安全</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達の体調の変化に十分留意し、学校保健安全法などの法令やガイドラインに合わせた対応がとれるよう保護者にも分かり易く伝えることに努めている。</li> <li>・野菜の栽培や収穫、食するなどの体験を通して「食」への興味、関心が子ども達の中で深まりつつある。</li> <li>・様々な災害を想定した訓練を毎月実施し、その都度改善点について職員間で見直し確認ができている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どのような場所でどのような事故が起こりやすいのかは認識しているが、どんな状況においても速やかな対応がとれるよう職員間で再認識できるようこまめに話し合う機会をもつと良かった。</li> </ul>
<p>第4章 子育て支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者からの相談に応じ、速やかに懇談会や個別面談などの機会を設け、その内容については職員間でも情報共有し話し合うようにしている。</li> <li>・保護者の考えや提案を傾聴しながら園全体で受け止め検討していくように努めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てについて、地域の関係機関や団体などと連携、協力できる体制は確率できていないと感じる。</li> </ul>
<p>第5章 職員の資質向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員がオンライン研修を受講し、保育に関する知識を習得しながら職員間でも共通理解する機会をもつことができている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達の最善の利益を考慮した保育をすすめる為に、職員の保育実践をもとに今後の保育にどう活かすのかを話し合い、自らの保育を振り返ることができるような時間をもう少し確保できると良かった。</li> </ul>

<p>&lt; 来年度取り組むべき課題及び提案 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども一人ひとりの特性や発達を理解しながら、それに合わせた分かり易い活動や体験ができるよう職員全体で話し合い、子ども達の負担にならないように考えていく。</li> <li>・子ども達の「もっとやってみたい」「次はこうしてみたい」などという好奇心、探求心、思考力が養われるような保育とその活動が、子ども達の中で主体的に繰り返されていくような環境づくりに努めていく。</li> <li>・災害についての知識や対応を確認し、マニュアルや備蓄品の有無など緊急時での対応が迅速にとれるように全職員で再確認していく。</li> </ul>
--

<p>&lt; 就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律施行規則第23条による評価 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食育に関してはほぼ100%の評価に値するが、味覚『食する』は乳幼児期からつくられていくもの、今後さらに家庭のほうへも広げていき意識を高めていかれることに期待したい。</li> <li>・十人十色の子ども達それぞれに合わせた対応は大変であろうが、どの保育教諭も笑顔を絶やさず保育にあたっている。それが子ども達の安心感に繋がっていると感じる。</li> <li>・午睡時についても日々チェックを欠かさず、事故の未然防止に努めていると感じられる。</li> <li>送迎時の車内でのチャイルドシート着用について各家庭への啓発に努め、保護者の安全意識に繋げていかれると良い。</li> <li>・子ども達が安心して元気に過ごすことは当然のことだが、保育教諭自身も悩みや不安を抱えこまないよう情報共有を図りながら保育業務を行っていく体制をとってほしい。</li> </ul>
--